

# 一般選抜 前期 世界史 (1日目)

【1】 次の文章を読み、後の問い (1)～10) に答えなさい。

中国は秦嶺と淮河を結ぶラインで、北中国と南中国に分けて考えることができる。南中国では長江の中・下流域で、前 6000 年頃までに稲の栽培が始まっていた。一方北中国では、黄河の中・下流域の黄土地帯で、アワなどの雑穀を中心とした畑作が行われるようになった。  
(a) 前 4000 年代になると黄河流域では彩文土器 (彩陶) が作られるようになり、人々は雑穀栽培のほか、ブタや鶏などの家畜を飼い、石器や骨角器を使って狩猟・漁労を行って生活した。黄河流域の農業集落は前 2000 年代には大規模化し、邑と呼ばれる大小の都市国家が形成されるようになった。

多数の邑が成立する中、有力な邑を盟主とする連合体が作られ、前 16 世紀ごろに (b) という王朝が成立した。そして前 11 世紀ごろに、渭水流域におこった (c) が (b) を滅ぼし、鎬京に都をおいて華北を支配した。(c) は西方の遊牧民である犬戎に都を陥落させられると、前 8 世紀に洛邑 (いまの洛陽) に都を建設した。これ以降、諸侯が勢力争いを繰り返すようになり、この時代の前半を (d)、後半を (e) という。

(e) になると鉄製農具や牛耕農法が普及し、商工業の面では (f) 青銅貨幣が用いられるようになった。また (d) (e) には世襲的な身分制や氏族的秩序がくずれ、個人の能力が重視されるようになる。戦争の続く時代の中、新しい思想や政策を提唱する思想家や学派が生まれ、かれらは (g) 諸子百家と総称され、あるべき社会秩序のあり方を説いた。なかでも後世に大きな影響を与えたのは、孔子にはじまる (h) 儒家の思想である。

(e) に終止符を打ったのは、(c) と同じく西方の陝西地域におこった (i) 秦であり、秦王の政は法家の李斯を用いて東方の国々を滅ぼし、前 221 年に統一を果たして皇帝の称号を採用した。しかし性急な統一政策や土木事業に対する不満が募り、始皇帝の死後、全国で反乱がおこって、秦は統一後わずか 15 年で滅びた。この反乱の中、南中国の沛の出身の劉邦、同じく南中国の楚の武将であった項羽が力をのぼし、項羽を倒した劉邦が前 202 年に

皇帝の位について、<sup>(j)</sup>漢王朝をたてた。

① 上の文章中の下線部分(a)について、前 5000 ～前 4000 年頃、黄河中流域におこった石器文化は、河南省にある代表的な遺跡の名をとって何と呼ばれるか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 仰韶文化      ② 良渚文化      ③ 三星堆文化      ④ 六朝文化

② 上の文章中の空欄 (b) にはいる適当な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 南詔      ② 呉      ③ 殷      ④ 真臘

③ 上の文章中の空欄 (b) の王朝について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A この王朝では西夏文字が用いられた。

B この王朝では高度に発達した青銅器が作成された。

- ① A - 正      B - 正      ② A - 正      B - 誤  
③ A - 誤      B - 正      ④ A - 誤      B - 誤

④ 上の文章中の空欄 (c) にはいる適当な語を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 南越      ② 周      ③ 蜀      ④ 占城

⑤ 上の文章中の空欄 (d) ・ (e) にはいる語の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (d) 戦国時代      (e) 春秋時代      ② (d) 三国時代      (e) 南北朝時代  
③ (d) 春秋時代      (e) 戦国時代      ④ (d) 南北朝時代      (e) 三国時代

⑥ 上の文章中の下線部分(f)について、(d) ・ (e) の時代に用いられた青銅貨幣として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 布銭      ② 刀銭      ③ 蟻鼻銭      ④ 五銖銭

7 上の文章中の下線部分(g)について、この時代の思想家と学派の組合せとして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 韓非 - 法家
- ② 老子 - 道家
- ③ 孫子 - 兵家
- ④ 荀子 - 農家

8 上の文章中の下線部分(h)について、儒家の思想や儒学についての説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 儒家の思想は前漢の武帝の時に董仲舒の建議で国の正統的教學となった。
- ② 儒教の最も重要な五つの經典である五經は、『易經』『書經』『詩經』『礼記』『史記』である。
- ③ 明初の儒学者である孔穎達は『五經正義』を編纂した。
- ④ 南宋の儒学者である王陽明は四書を儒学の根本經典とし、宋学を大成した。

9 上の文章中の下線部分(i)の秦王朝について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A この王朝は、貨幣や度量衡の統一をはかった。

B この王朝は長城を修築して、北方の遊牧民である契丹の侵入に対抗した。

- ① A - 正 B - 正
- ② A - 正 B - 誤
- ③ A - 誤 B - 正
- ④ A - 誤 B - 誤

10 上の文章中の下線部分(j)の漢王朝について、この王朝が都を置いた都市として適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 開封
- ② 南京
- ③ 北京
- ④ 長安

【2】 次の文章を読み、後の問い（11～15）に答えなさい。

13世紀にモンゴルの進出で小アジアのセルジューク朝政権が減ぶと、小アジアにはトルコ系の小国家が生まれ、そのうち西北部に形成された国家が<sup>(a)</sup>オスマン帝国となった。この国家はバルカン半島に進出し、アドリアノーブルを都にした。

バヤジット1世は1396年にニコポリスの戦いで西欧諸国の連合軍を破り、バルカン半島の大部分を支配下においた。しかし、中央アジアを支配した西チャガタイ＝ハン国の軍人である (b) がアンカラの戦いでバヤジット1世を破って捕虜とした。オスマン帝国は内戦状態におちいるが、再統一後に失地を回復し、1453年にメフメト2世がコンスタンティノーブルの占領に成功してビザンツ帝国を滅ぼし、ここを首都とした。

オスマン帝国はさらに拡大を続け、セリム1世は新興のイランの (c) を撃退し、1517年には (d) を滅ぼしてシリア・エジプトを支配下に入れた。続くスレイマン1世はバルカン半島から北上してハンガリーの大部分を併合し、1529年には第1次ウィーン包囲を行った。地中海においては1538年にプレヴェザの海戦でローマ教皇・ヴェネツィア・スペインの連合艦隊を破り、地中海の制海権を握った。

しかしオスマン帝国は1683年の第2次ウィーン包囲に失敗し、ヨーロッパ勢力との力関係は逆転していく。1699年の (e) で、オーストリアにハンガリーの大半を奪われ、18世紀に入ると、南下政策をとるロシアの脅威にさらされるようになる。オスマン帝国は戦争のたびに領土を失うようになり、バルカン半島やエジプトなどの地方勢力もオスマン帝国からの自立を目指すようになっていった。

11 上の文章中の下線部分(a)のオスマン帝国について述べた次の文A・Bの正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A オスマン帝国のスルタンは、ローマ法に基づく政治を行った。

B オスマン帝国のスルタンの軍隊は、ティマールを保持する騎兵軍団と、俸給制のイエニチェリ軍団が主体であった。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

12 上の文章中の空欄 (b) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ティムール      ② バーブル      ③ コルテス      ④ ヌルハチ

13 上の文章中の空欄 (c) ・ (d) にはいる王朝名の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① (c) マムルーク朝      (d) サファヴィー朝  
② (c) サファヴィー朝      (d) マムルーク朝  
③ (c) ファーティマ朝      (d) アッバース朝  
④ (c) アッバース朝      (d) ファーティマ朝

14 上の文章中の空欄 (e) にはいる適当な条約名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① サン＝ジェルマン条約      ② ロカルノ条約  
③ トルデシリャス条約      ④ カルロヴィッツ条約

15 上の文章中の下線部分(f)について、南下するロシアと1853年にオスマン帝国が戦った戦争を何というか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① バラ戦争      ② フス戦争  
③ クリミア戦争      ④ ペロポネソス戦争

【3】 次の文章を読み、後の問い（16～20）に答えなさい。

中国の清朝は西欧諸国との交易を (a) に限っていたが、18世紀後半にはイギリスが最大の貿易相手国となっていた。イギリスは、マカートニーやアマーストを派遣して自由貿易を求めたが、清朝はこれを拒否した。当時、イギリスは中国の (c) を多く輸入しており、貿易赤字がかさんだ。そこでイギリスは植民地のインドからアヘンを清朝中国に密輸するようになった。これにより中国からは銀が流出していくようになる。

19世紀になると、清朝では意欲的な官僚たちが積極的に政策提言を行っていたが、アヘン厳禁を主張した (d) は皇帝によって (a) に派遣されることになった。1839年、(d) は (a) でアヘンの没収処分を実行するが、イギリス政府は自由貿易の実現をとなえて海軍を派遣し、1840年にアヘン戦争が勃発した。イギリス艦隊は清朝を圧倒し、1842年に 南京条約 を結ばせた。

16 上の文章中の空欄 (a) にはいる適当な地名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 広州                      ② 寧波                      ③ 泉州                      ④ 天津

17 上の文章中の下線部分(b)について、1793年にマカートニーが謁見を果たした清朝皇帝は誰か、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 康熙帝                      ② 雍正帝                      ③ 乾隆帝                      ④ 宣統帝

18 上の文章中の空欄 (c) にはいる適当な商品名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 砂糖                      ② 茶                      ③ ゴム                      ④ コーヒー

19 上の文章中の空欄 (d) にはいる適当な人名を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 張居正                      ② 顧炎武                      ③ 梁啓超                      ④ 林則徐

20 上の文章中の下線部分(e)について、南京条約についての説明として正しいものを、次の

①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 清朝は香港島のイギリスへの割譲を認めた。
- ② イギリスは清朝から沿海州を獲得した。
- ③ 清朝はイギリス公使の北京駐在を認めた。
- ④ イギリスは清朝から東清鉄道の敷設権を得た。

【4】 次の文章を読み、後の問 A～問 D (21～30) に答えなさい。

イタリア半島中部のティベル川のほとりに、(i) の一派によって都市国家ローマが建設された。ローマは、前 6 世紀末に王を追放して貴族中心の共和政を樹立したが、その後は (b) 貴族と平民との間で身分闘争が続いた。ローマは前 3 世紀前半には全イタリア半島を、(c) 前 2 世紀半ばに、ギリシア諸ポリスを含む地中海全域をほぼ制覇した。さらに帝政へと移行したローマは (ii) と呼ばれる黄金期を迎え、支配領域はヨーロッパだけでなく、アフリカ大陸にも広がった。しかし文化面においては、前 1 世紀のローマの詩人 (iii) が「征服されたギリシアは、野蛮なその征服者を虜にした」という言葉を残したように、文学・芸術においてはギリシアの模倣に終わった。

問 A 上の文章中の (i) ～ (iii) にはいる適当な語を、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。

- 21 (i) ① エトルリア人 ② ラテン人  
③ ギリシア人 ④ カルタゴ人

- 22 (ii) ① パクス＝ロマーナ ② パクス＝ブリタニカ  
③ プリンキパトゥス ④ テトラルキア

- 23 (iii) ① プラトン ② アリストテレス  
③ ピタゴラス ④ ホラティウス

問 B 上の文章中の下線部分(a)～(c)について、下の設問に答えなさい。

24 上の文章中の下線部分(a)について、この時期のギリシア世界に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アクロポリスを中心に、人々が集住するポリスができ始めた。  
② アレクサンドロス大王の東方遠征がおこなわれた。  
③ ペリクレスのもとで民主政が完成した。  
④ クレイステネスの改革がおこなわれた。



25 上の文章中の下線部分(b)について、身分闘争について述べた文を古い順に並べた時、3番目に当たるものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 十二表法が制定された。
- ② 平民会が設置された。
- ③ ホルテンシウス法が制定された。
- ④ リキニウス・セクスティウス法が制定された。

26 上の文章中の下線部分(c)について、前2世紀のローマに関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ジャックリーの乱がおこった。
- ② グラックス兄弟による改革がおこなわれた。
- ③ コンスタンティヌス帝がミラノ勅令を出した。
- ④ カラカラ帝は、帝国内の全自由民にローマ市民権を与えた。

前44年にカエサルが暗殺された後、カエサルの養子オクタウィアヌスは、アントニウス、とともに第2回三頭政治を行った。彼は、前31年に<sup>(d)</sup>アクティウムの海戦でアントニウスを撃破し、前27年に元老院から（尊厳者）の称号を与えられた。彼は自分を市民のなかの「第一人者」と自称し政治を始めた。これより約200年間、ローマは大いに繁栄し、96年から180年の五賢帝の時代には、トラヤヌス帝やストア派哲学者としても有名ななどの皇帝が出現した。

問 C 上の文章中の～にはいる適当な語を、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。

- 27
- ① レピドゥス
  - ② クラッス
  - ③ ブルートゥス
  - ④ ポンペイウス

- 28
- ① プレブス
  - ② コロナトゥス
  - ③ パトリキ
  - ④ アウグストゥス

29

(vi)

① エピクロス

② コンスタンティヌス

③ ゼノン

④ マルクス=アウレリウス=アントニヌス

問 D

30 上の文章中の下線部分(d)について、この戦いについて述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A アントニウスと手を結んだのは、プトレマイオス朝のクレオパトラであった。

B この戦いの結果、エジプトはローマ最初の属州となった。

① A - 正 B - 正

② A - 正 B - 誤

③ A - 誤 B - 正

④ A - 誤 B - 誤

【5】 次の文章を読み、後の問 A～問 D (31～40) に答えなさい。

18 世紀後半、フランスの国家財政は極度に悪化していた。国王 (i) はテュルゴーらを起用して財政改革をはかったが、特権身分が抵抗したため、1615 年以降開かれていなかった三部会が召集されることになった。(ii) 年、ヴェルサイユで三部会が開かれたが、議決方法をめぐって特権身分と第三身分が対立した。第三身分の議員らは、自分たちが真に国民を代表する < I > であると宣言し、憲法の起草をはじめると、国王は武力でこれを弾圧しようとしたため、パリの民衆は 7 月 14 日にバステューユ牢獄を襲撃し、フランス革命が勃発した。8 月に < I > は、人権宣言を採択し、その後、種々の改革をおこなった。国王一族は王妃マリ＝アントワネットの故国 (iii) への逃亡をくわだてたが失敗し、信頼を失っていった。

憲法制定後に成立した < II > では、共和政を主張する ジャコバン派が優勢となり、政権をとると (iii) に宣戦した。しかし、軍隊は士官に王党派が多いため戦意に欠け、外国軍はフランス国内に侵入した。そうした危機的状況のなか、< III > が 1792 年に成立し、共和政の樹立を宣言した。翌年、国外では第 1 回対仏大同盟が結成され、国内ではヴァンデーの農民反乱がおこった。こうした国内外の危機を背景に、恐怖政治がしかれ、反対派が多数処刑された。しかし、危機が遠のくと独裁政権は支持をうしない、1794 年に クーデタにより倒された。その後、1795 年憲法が制定され、< IV > が成立した。しかし、社会不安が続いたため政府への不満は大きく、1799 年 ナポレオン＝ボナパルトが権力を奪取した。

問 A 上の文章中の (i)～(iii) にはいる適当な語を、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。

31 (i) ① ルイ 13 世 ② ルイ 14 世 ③ ルイ 15 世 ④ ルイ 16 世

32 (ii) ① 1776 ② 1783 ③ 1789 ④ 1791

33 (iii) ① オランダ ② プロイセン ③ オーストリア ④ ロシア

問 B 上の文章中の下線部分(a)～(d)について、下の設問に答えなさい。

34 上の文章中の下線部分(a)について、人権宣言の起草者の一人で、アメリカ独立戦争にも参加した人物を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① コシューシコ
- ② ラ＝ファイエット
- ③ リンカン
- ④ ジェファソン

35 上の文章中の下線部分(b)について、恐怖政治の時期に実施されたものとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ヴェルサイユに行進し、王家をパリに移転させた。
- ② トラファルガーの海戦でイギリスと戦った。
- ③ グレゴリウス暦を廃止し、新たに革命暦を制定した。
- ④ 人民憲章を掲げて、政治運動をおこした。

36 上の文章中の下線部分(c)について、このクーデタの内容について述べた次の文 A・B の正誤の組合せとして最も適当なものを、①～④のうちから一つ選びなさい。

A ロベスピエールは捕えられ、処刑された。

B このクーデタは、ブリュメール 18 日のクーデタと呼ばれた。

- ① A - 正 B - 正
- ② A - 正 B - 誤
- ③ A - 誤 B - 正
- ④ A - 誤 B - 誤

37 上の文章中の下線部分(d)について、ナポレオン＝ボナパルトに関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ローマ教皇と宗教協約を結んで和解した。
- ② 私有財産の不可侵、契約の自由などを柱とする民法典を公布した。
- ③ ナントの王令を廃止し、ユグノーを追放した。
- ④ フランス銀行を設立した。

問 C 上の文章中の二重下線部分(ア)(イ)について、語句が誤っている場合は正しい語句を、下のそれぞれ①～④のうちから一つずつ選びなさい。正しい場合は、⑤を解答しなさい。

38 (ア) ① マルセイユ ② ベルリン ③ ローマ ④ パリ

39 (イ) ① ファイヤン派 ② ジロンド派 ③ ワッハーブ派 ④ シーア派

問 D

40 上の文章中の< I >～< IV >にはいる語句について正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- |   |          |           |            |           |
|---|----------|-----------|------------|-----------|
| ① | I : 国民議会 | II : 国民公会 | III : 立法議会 | IV : 総裁政府 |
| ② | I : 国民議会 | II : 立法議会 | III : 国民公会 | IV : 総裁政府 |
| ③ | I : 立法議会 | II : 国民公会 | III : 総裁政府 | IV : 統領政府 |
| ④ | I : 立法議会 | II : 総裁政府 | III : 国民公会 | IV : 統領政府 |

# 【解答例】

入試年度 : 2021  
入試種別 : 一般選抜  
前期日程 1日目  
科目 : 世界史

問No.	解答番号
1	1
2	3
3	3
4	2
5	3
6	4
7	4
8	1
9	2
10	4
11	3
12	1
13	2
14	4
15	3
16	1
17	3
18	2
19	4
20	1
21	2
22	1
23	4
24	4
25	4

問No.	解答番号
26	2
27	1
28	4
29	4
30	2
31	4
32	3
33	3
34	2
35	3
36	2
37	3
38	5
39	2
40	2
41	—
42	—
43	—
44	—
45	—
46	—
47	—
48	—
49	—
50	—